

あとがき

つくば市内にある私が単身生活を送る宿舎の植え込みには、さまざまな植物が生育しています。手入れが行き届いていないので整然とした美しさには欠けますが、季節ごとに目を楽しませてくれます。ついこの前までは、サツキやツツジが咲いていました。最近ではアジサイが、少しずつ水色に近い淡い青色の花を開きつつあります。もう40年以上も昔になりますが、幼少期を過ごした吉祥寺の旧国鉄官舎の玄関先にも大きなアジサイがありました。薄暗く湿った梅雨の時期には普段にも増してよりいっそうおんぼろが際立つ木造の二軒長屋でしたが、アジサイのどちらかというと藍色に近い青紫色が、わずかな彩りと居心地のよさを与えてくれていました。どちらのアジサイも青を基調としていますが、幼少期に見たアジサイの色のほうが鮮やかで断然美しく、今でもその色を鮮明に記憶しています。過去を懐かしむセンチメンタルな気持ちが、多少バイアスをかけているのかもしれませんが。

ご存じの方も多いと思いますが、アジサイの色は花に含まれるアントシアニジンの一種デルフィニジンと、それと反応するアルミニウムによって決まります。反応するアルミニウムが少なければ、赤色が強くなり、多くなればなるほど青味が増します。土壌中のアルミニウムはリン酸塩などの形で存在しており、そのまゝの状態では植物中にほとんど吸収されません。しかし、土壌のpHが酸性に傾くと、アルミニウムがイオン化するため、吸収されやすくなります。

すなわちアジサイの色合いは生育する土壌のアルミニウム含有量だけでなく、pHにも左右されるのです。リトマス試験紙とは全く逆で、酸性だと青色、アルカリ性だと赤色です。アルミニウムに富む火山灰からなる関東ロー層に生育する関東一円のアジサイは、全て青を基調とすると思いきや、赤や赤紫であったり、たとえ青であったとしても、前出のように色合いが異なるのはそのためです。医学的に考えて、青いアジサイを咲かせるアルミニウムイオンをふんだんに含んだ土壌は健康上極めてよろしくないはずですが、幼少期の記憶が影響しているせいか、私にとってのアジサイは青です。赤もきれいですが、どうしても青に惹かれてしまいます。

本誌の8月号が読者の皆さま方のお手元に届くころには、梅雨も明けて本格的な夏が到来していることでしょう。灼熱の太陽の下、アジサイは色あせて美しさは失うものの、なぜだか散りません。ずっと不思議に思っていたのですが、花のように見えているあれは、実は花ではなく「萼(ガク)」、別名「装飾花」なんだそうです。本当の花は装飾花の下に隠れて外からはほとんど見えないとのこと。どうりで散らないわけです。恥ずかしながら最近知りました。

本号の2つの特集はどちらも復習的な意味合いを込めた企画ですが、アジサイに関する私の知識のように、これまで意外にも知らずに過ごしてきたこと、あるいは間違って理解してきたことなど、思わぬ発見があるかもしれません。ぜひともご熟読ください。

(山内一由)

編集顧問	河合 忠	濱崎 直孝	山中 學	(五十音順)			
編集同人	猪狩 淳	池田 康夫	伊藤 喜久	岩田 敏	大久保昭行		
	小沢友紀雄	片山 善章	軽部 征夫	坂本 穆彦	高橋 正宜		
	中 恵一	本田 武司	三浦 純子				
編集委員	山田 俊幸(主幹)	河合 昭人	佐藤 尚武	関谷 紀貴	山内 一由		

臨床検査 (第61巻第8号) 2017年8月15日発行(年10回発行)

発 行 株式会社 医学書院
代 表 者 金原 優
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
☎ 販売部直通 (03) 3817-5659
振替口座 00170-9-96693
☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712
FAX (03) 3815-7802
E-mail: rin-ken@igaku-shoin.co.jp

定価: 本体 2,200 円 + 税
2017 年年間購読料(送料弊社負担, 2 冊の増刊号を含む 12 冊)
冊子版 本体 30,600 円 + 税
冊子 + 電子版/個人 本体 35,600 円 + 税
電子版/個人 本体 30,600 円 + 税
担当 濱中・境田・小山・三由・能藤
印 刷 所 (株)アイワード ☎ (011) 241-9341
広告取扱 日本医学広告社 ☎ (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2017, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>
- 「臨床検査」は, 株式会社医学書院の登録商標です。